

シーカメント® FF

メラミン系 高性能減水剤

概要 シーカメント® FFは、シーカが独自の特許を持つメチロールメラミン縮合物を主成分とした高性能減水剤です。メラミン系減水剤の特長である、高い早期強度の発現性と非空気連行性を有し、コンクリート製品に最適です。

用途

- プレキャストコンクリート
- 水中不分離性コンクリートなどの流動化剤として
- 地盤改良材の分散剤として
- 注入材や、グラウト材の分散剤として
- プレストレストコンクリート

特長

- 高い減水性能を持ちます。
- 空気連行性が少なく、コンクリート表面がきれいになります。
- 早期強度の発現性が高く、使用量を上げても凝結時間はあまり変化しません。
- AE剤を併用することにより、凍結融解に対する抵抗性を向上させることができます。
- 無塩化タイプです。

規格 JIS A 6204 高性能減水剤 (I 種)

主成分および物性

主成分	外観	密度 (g/cm ³)	塩化物イオン(Cl ⁻)量 (%)	全アルカリ量 (%)
メチロールメラミン縮合物	褐色液体	1.230~1.260	0.01	3.8

塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例

使用量および使用方法

- セメント質量の0.6~3.0%です。目標とする単位水量が得られるように、あらかじめ試験練りによって確認して下さい。
- 通常の減水剤同様に練混ぜ水に混合して使用して下さい。
- コンクリートの空気量の調整にはシーカのAE剤を使用して下さい。

保存期間 缶類の場合未開封で直射日光を避け冷暗所に保管して6カ月

荷姿 タンクローリー、250kgドラム缶、20kg缶 (缶は受注生産)



性能

20°Cにおけるコンクリート試験
 コンクリート配合(調合)
 (セメント量:350kg/m³)

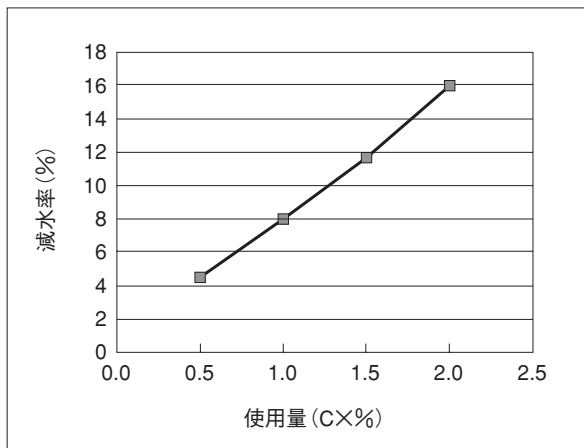
普通ポルトランドセメント:3銘柄等量混合($\rho=3.16$)
 細骨材:陸砂(0~5mm、 $\rho=2.63$)
 粗骨材:砕石2005($\rho=2.63$)

種別 使用量(C×%)	減水率 (%)	コンクリート配合							スランプ (cm)	空気量 (%)
		W/C (%)	s/a (%)	単位数(kg/m ³)						
				W	C	S	G	Ad		
プレーン	0.0	50.9	43.0	178	350	787	1044	0.00	8.5	1.7
シーカメント®FF 0.6%	4.5	48.6	42.0	170	350	772	1066	2.10	8.0	2.0
シーカメント®FF 1.0%	7.9	46.9	42.0	164	350	779	1076	3.50	8.5	1.9
シーカメント®FF 1.5%	11.8	44.9	42.0	157	350	787	1086	5.25	8.5	2.1
シーカメント®FF 2.0%	16.3	42.6	42.0	149	350	796	1099	7.00	8.0	2.1

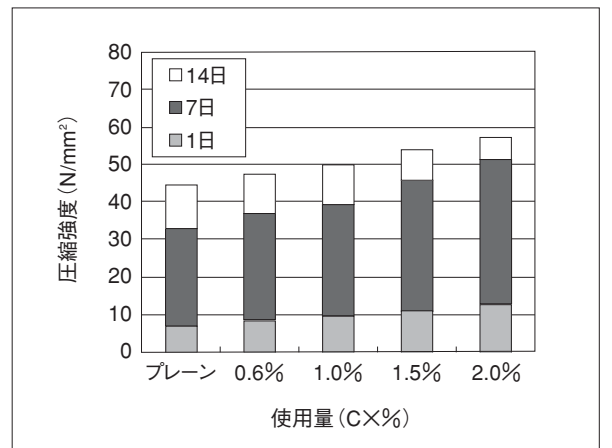
圧縮強度と凝結時間

種別 使用量(C×%)	減水率 (%)	圧縮強度(N/mm ²)			凝結時間(時間-分)	
		1日	7日	14日	始発	終結
プレーン	0.0	7.21	32.9	44.6	5-30	7-40
シーカメント®FF 0.6%	4.5	8.72	36.6	47.3	5-10	6-55
シーカメント®FF 1.0%	7.9	9.44	39.0	50.0	5-05	7-00
シーカメント®FF 1.5%	11.8	10.8	45.5	54.0	5-10	7-10
シーカメント®FF 2.0%	16.3	12.6	50.8	57.4	5-25	7-20

使用量と減水率の関係



使用量と圧縮強度



JIS A 6204 高性能減水剤規格による試験結果

品質項目		規格値	シーカメント®FF
減水率(%)		12以上	12
凝結時間の差 (min)	始発	+90以下	+5
	終結	+90以下	+5
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	115以上	140
	材齢 28日	110以上	126
長さ変化比(%)		110以下	100
塩化物イオン(Cl ⁻)量(kg/m ³)		0.02以下	0.00
全アルカリ量(kg/m ³)		0.30以下	0.26

使用量はセメント質量に対して1.8%使用
塩化物イオン量および全アルカリ量は、シーカメント®FFの分析値より算出

注意

重要事項

混和剤タンク内への立入りは禁止です。

使用

- ・減水率、凝結時間などの性能は、コンクリートの材料(セメント、骨材など)、コンクリートの配合、温度などの条件により変わる場合があります。
- ・推奨する使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試験練りを行って下さい。
- ・他の異なった混和剤との混合使用は避けて下さい。

取扱いおよび
応急措置

- ・長時間皮膚に触れたり、目や口に入らないように注意して下さい。
- ・皮膚に付着した場合は水と石鹸で速やかに洗い流して下さい。目に入った場合は、直ちに15分以上大量の水で洗い流し、飲み込んだ場合は直ちに吐かせて、口腔内を洗い、医師の診断を受けて下さい。
- ・詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

保管

- ・直射日光を避け、冷暗所で密封して凍結しないように保管して下さい。また、開封後はできるだけ早く使い切るようにし、異物が混入しないように注意して下さい。
- ・凍結した場合(氷点:-2℃)には、自然解凍させ、よく混合して使用して下さい。

廃棄

産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

Construction

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版をご請求いただければ当社が提供いたします。



日本シーカ株式会社
コンクリート用建設資材本部
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1
TEL 0463-21-1059 FAX 0463-21-1316
<http://www.sika-japan.co.jp/>

